

令和6年度 大宮区対話集会開催概要（11月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	【桜木駐車場用地活用事業～官民連携による新たな取組み～】 講義の中で、建物の老朽化による建て替え時期が同時にきていることで建て替えができていない建物もあるという話があったが、小学校の雨漏りがある場合などについては老朽化が優先され、雨漏りなどの対応はしてもらえないのか。また、市にお願いする際は学校単位で依頼するより、地域全体の意見として伝えたい方がよいのか。	建物には大規模な修繕と小規模な改修があります。現状を把握してもらい、対応が可能かどうか、まずは担当部署にご相談ください。 また、相談の際には一人の意見というよりも地域の皆さんの総意であることはお伝えいただいたほうがよいのではないかと思います。 【都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課】
2	【桜木駐車場用地活用事業～官民連携による新たな取組み～】 ソニックシティの前に南北に道路が通っているが、その北側の延長線上に14階建てのマンションの計画がある。都市計画道路の予定地であるのにマンションが建つのはおかしくないか。時系列などを教えてほしい。	14階建てのマンションの計画については、都市計画道路の担当部署のほうでも把握をしております。また、都市計画道路は、令和6年10月に都市計画決定を行ったところです。時系列については、都市計画決定以前に工事に着手しているものと伺っております。 【都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課】
3	【桜木駐車場用地活用事業～官民連携による新たな取組み～】 上記の質問のマンションの建設は阻止できなかったのか。	都市計画法に基づき建築制限をかけるためには、都市計画決定が必要となります。 【都市局 都心整備部 東日本交流拠点整備課】
4	【駅前賑わい拠点(旧大宮区役所跡地など)のまちづくりについて】 大宮小学校改修後の教育部分が現在の3分の1となっていることについて心配している。近隣の地権者には話しているのかもしれないが、その他の人には内容がわからない。問い合わせすると、これは素案だとの回答ばかり。それにも関わらず、令和7年には計画が策定されるとも聞いている。市民の意見を取り入れるべきではないか。	ご指摘のとおりです。だが現在の案は素案なので、今後具体的な施設計画を作成する段階においては、市民の方の意見を聴きながら、時間をかけて検討していきたいと考えています。 【都市局 都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所】
5	【駅前賑わい拠点(旧大宮区役所跡地など)のまちづくりについて】 まちづくり自体、ある程度市が決めるものと理解しているが、駅前のバス停の整備について地権者の70%が反対している。まちづくりのコンセプトはとてもいいと思うが、バス停の整備については駅前にバスや車がたまらないように分散する仕組みにしてほしい。駅から離れたところにして大宮のまちを歩いて楽しんでもらう手もある。	具体的には大宮GCS化構想の話なので、所管課と情報共有したいと思います。【都市局 都心整備部 大宮駅東口まちづくり事務所】
6	衛生協力助成金をもらっているが、そのお金でネット型のごみ収集ボックスを買いたいと思っているが、大きいものだとして4, 5万円かかる。現在の衛生協力助成金では全くまかなえないので、コミュニティ助成金として補助してもらえないか。	関係部局にまたがる問題なので所管課に確認いたします。【大宮区役所】